

《無断転載を禁ずる》

2022年度 群馬県立女子大学文学部国文学科
一般選抜（前期）

・ 出題意図

問題一 （一）は現代文の文学的文章についての問題です。若松英輔「コトバを感じる」を題材としています。言葉の働きと、言葉だけでは表現できない心情に関する筆者の分析を正確に捉えているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。（二）は論理的文章についての問題です。岡田暁生『モーツァルト』の一部を題材としています。モーツァルトの作曲に関する筆者の文章を正確に理解できているかどうか、またそれを簡潔に記述できるかどうかを問うものです。

問題二 鎌倉時代末期から室町時代初期の頃に成立したかとされる軍記物語、『曾我物語』から、万寿御前と源頼朝の結婚後の様子を描いたくんだりを選び、題材としました。古文の基礎的な文法や語彙の知識が身についているかどうか、また、そうした基礎的な知識を運用して、登場人物どうしの関係やそれぞれの状況・心情が読み取れたかを問いました。